



夏の花に衣替え

5月28日に花壇の花の植え替えを行いました。これまでのノースポールやビオラ、キンギョソウから、マリーゴールド、サルビア、ペゴニアなどの花に衣替えです。玄関前の花壇を見る子どもたちから「お花がきれい」との声が聞かれます。花をお世話する中で感じるのが、それぞれの花の生命力です。はじめは小さな苗も日々成長しながらたくさんの花を咲かせることに感心させられます。子どもたちの成長とも重なる感じがします。特に夏のお世話は大変ですが、しっかりお世話することで、それぞれにきれいな花を咲かせてくれます。今回の植え替えでは、保護者の皆様にもボランティアとしてお手伝いいただきました。有難うございました。元気に育っている花を見ると心が和みます。



食育で野菜や米を栽培

本園では食育を大切にしている教育を行っています。現在、年中さんは、ミニトマトやきゅうりを栽培しています。子どもたちは、毎日、水をあげて、ミニトマトやきゅうりの成長を観察しています。もう一つ「はてな？」の野菜も育てていて、どんな実になるのか興味津々のようすです。年長さんは、全員がバケツ稲に挑戦しています。種もみから育て、今は15センチほどの苗をバケツに植え替えています。バケツにも水を張ってさながら小さな田んぼです。また、一人一人のバケツには名札も付けられています。ネットをかけて外から荒らされないよう大切に育てています。こうした野菜や米の栽培を通して、食べ物や命の大切さについて学んでほしいと思います。



楽しいな、たんぽぽクラス

「たんぽぽ」は、2歳児の親子教室です。親子で一緒に、ダンスや体操をしたり、紙で工作をしたり、室内玩具で遊んだりしています。活動が終わると、おやつタイムもあり、2歳児のお友だちは、ニコニコ顔です。先日は、小麦粉粘土を使った遊びをしました。食紅を使って赤や黄色、青など色とりどりの小麦粉粘土にしたり、プニプニとした小麦粉粘土の感触を楽しんだりしました。団子や葉っぱ、青むしなど思い思いの形に仕上げるお友だちもいました。お母さんやお父さんと一緒に参加できることで、子どもたちが安心して活動できるのもこの親子教室の特徴です。これからもさまざまな活動が計画されているので、この教室で楽しい時間を過ごしてほしいと思います。



むし歯はないかな

6月3日に歯科検診を行いました。当日の検診では歯科の先生にむし歯や歯ぐきの状態、歯並びなどを丁寧に診ていただきました。検診後の先生のお話では、「だいたいにおいてよく手入れされている。」とのことでした。また、受診態度も落ち着いていると褒めていただきました。口の中の健康は体全体の健康にも影響します。毎日の歯磨きは、歯の健康を保つ上で大切な習慣です。時には、おうちの方もお子様の歯の様子を見ていただければと思います。乳歯も手入れを怠ると虫歯になるということです。今回の歯科検診の結果については、養護教諭から連絡をさせていただきます。歯科への受診が必要な場合は各ご家庭で対応をお願いいたします。

